

政策	72 基本的人権の尊重						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
施策が目指す姿	市民一人ひとりがお互いを認め合いそれぞれの個性や能力を十分に発揮できる環境の形成を図る。						
成果指標	人権が守られていると感じている人の割合・・・5年間で30%（現状値20%） 審議会等への女性委員の登用率・・・5年間で30%（現状値26.3%）						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [ % ]	予定	20.00	24.00	26.00	28.00	30.00
		実績	20.00	28.40			
	成果指標2 [ % ]	予定	26.50	27.00	28.00	29.00	30.00
		実績	25.00	25.00			
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標4 [ ]	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	104,029	111,186	0	0	0	
	実績	103,310	108,957			0	
内部評価	貢献度	基本方針が目指す姿である「共に考え共に築き上げるまちづくり」を進めるうえで、本基本施策の目標達成による貢献度は高い。					
	達成状況	毎年、庁内における女性委員の委員会等への参画状況の調査を実施しているが、26年度においては進捗がみられなかったため、各委員会等に対しさらに推進するよう働きかけた。					
	課題	文化の違い、男女の性別による違い、障害者・外国人などあらゆる人々の考え方や生活習慣の違い等を理解し、互いに認め合い人権を尊重し合う地域社会の形成が必要である。					
	取組方針	女性委員の割合が30%以下の委員会等へヒアリングを行い、参画の拡大を図る。人権については、指標の向上を目指し、更なる啓発の推進を図る。					
外部評価	<p>人権教育の推進については、子どもの頃からの地道で弛まぬ取組みと継続的な取組みが重要であり、そのためには市民・各種団体・行政がそれぞれの得意分野を駆使して連携を強化し、誰もが気軽にもっと楽しく学ぶことのできる施策を検討されたい。</p> <p>人権や男女共同参画に対する啓発活動として、パンフレットの配布や講演会の開催など各種の啓発活動を実施しているが、更に啓発効果を向上させるためにも啓発手法を見直し創意工夫により実効性のある啓発活動を検討されたい。</p> <p>成果指標の目標数値については、他市の状況と比較して妥当な数値であるかわからないので、目標数値の設定にあたっては、他市の状況を参考に目標数値の設定を検討することも必要である。</p>						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	7201	人権の尊重				88,868	100
	7202	男女共同参画の推進				20,089	93